

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 4年 5月13日

大阪府知事 殿

受	付
令和	-4.5.13
泉北緑第	号
大阪府	

提出者

住 所 大阪府中央区大手前2丁目

氏 名 大阪府知事 吉村 洋文

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 072-438-7406 (南部流域下水道事務

所)

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	南大阪湾岸流域下水道 北部水みらいセンター
事業場の所在地	大阪府泉北郡忠岡町新浜3丁目
計画期間	令和4年4月1日 ～ 令和5年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	36 : 水道業
②事業の規模	処理水量 62,581千m ³ /年 (令和3年度実績)
③従業員数	49 (メンテナンス業者:38 府職員:11)
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項 (管理体制図)		南部流域下水道事務所 ├── 維持管理課 沿岸北部管理センター ├── 北部水みらいセンター	
産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度(令和3年度)実績】		
	産業廃棄物の種類	下水汚泥	汚泥(沈砂)
	排出量	550111 t	7 t
	(これまでに実施した取組)		
	・水濁法と廃掃法の兼ね合いにより、排水中の汚濁を極力取り除くことを主目的としているため、減量化することは困難と考える。 令和3年度は放流水の処理状況を良好に保つため、発生する沈砂やしさについて適正に搬出した。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	下水汚泥	汚泥(沈砂)
	排出量	586920 t	18 t
	(今後実施する予定の取組)		
	・令和3年度と同様。		
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
	・下水汚泥、沈砂、しご等は、発生工程が違うため、分別されている。		
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)		
	・令和3年度と同様。		

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度(令和3年度)実績】	
汚泥(しご)	下水汚泥(浸漬汚泥)
24 t	31 t
【目標】	
汚泥(しご)	
35 t	

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	下水汚泥	汚泥（沈砂）
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	- t	- t
	（これまでに実施した取組） ・実施していない。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	下水汚泥	汚泥（沈砂）
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	- t	- t
	（今後実施する予定の取組） ・予定なし。		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	下水汚泥	汚泥（沈砂）
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	- t	- t
（これまでに実施した取組） ・実施していない。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	下水汚泥	汚泥（沈砂）
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	- t	- t
（今後実施する予定の取組） ・予定なし。			

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
【前年度（令和3年度）実績】			
汚泥（しよ）	下水汚泥（浚渫汚泥）	-	-
- t	- t	- t	- t
【目標】			
汚泥（しよ）	-	-	-
- t	- t	- t	- t
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
【前年度（令和3年度）実績】			
汚泥（しよ）	下水汚泥（浚渫汚泥）	-	-
- t	- t	- t	- t
- t	- t	- t	- t
【目標】			
汚泥（しよ）	-	-	-
- t	- t	- t	- t
- t	- t	- t	- t

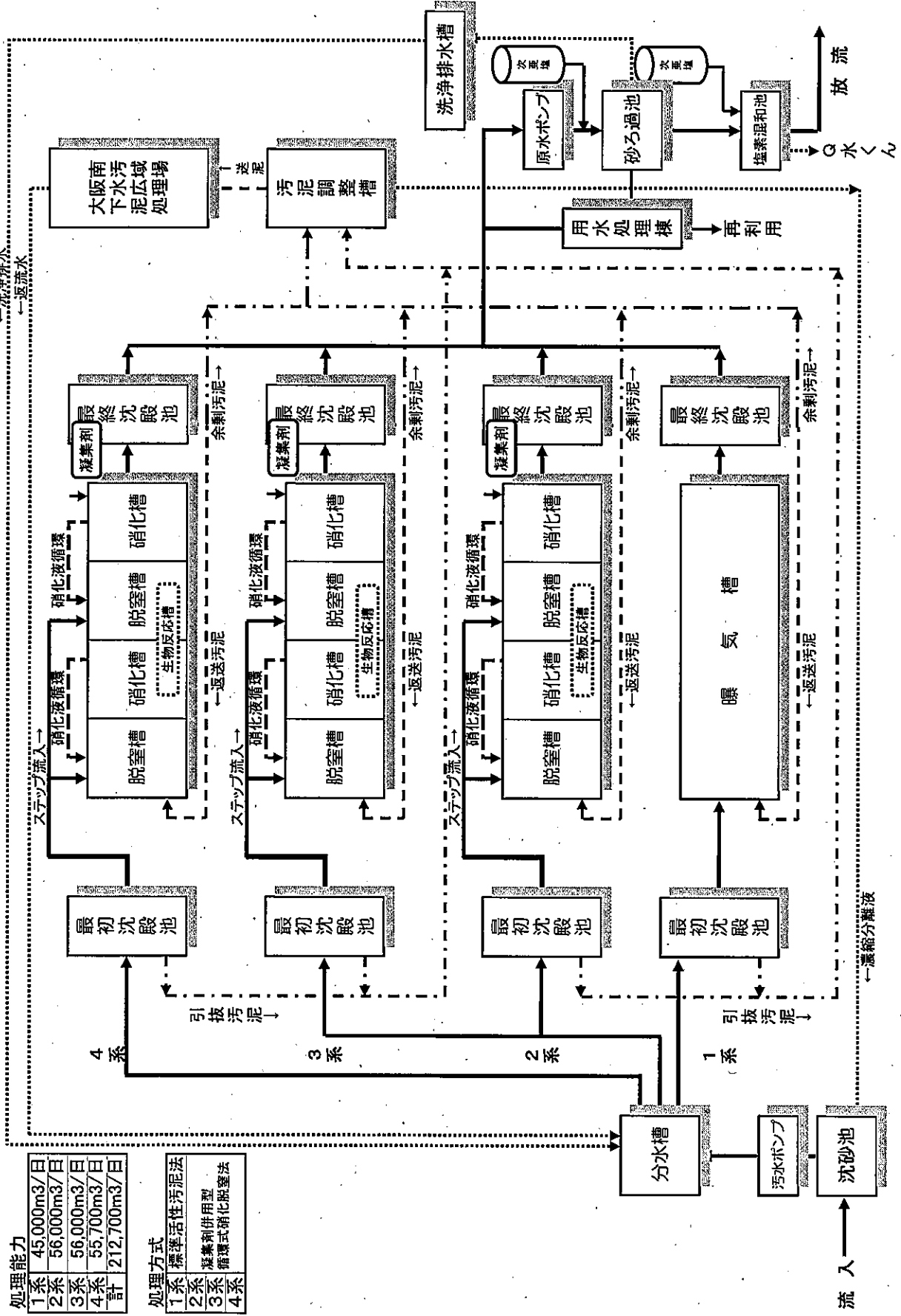
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
【前年度(令和3年度)実績】			
産業廃棄物の種類	下水汚泥	汚泥(沈砂)	
①現状	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 (これまでに実施した取組) ・実施していない。	- t	- t
【目標】			
産業廃棄物の種類	下水汚泥	汚泥(沈砂)	
②計画	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 (今後実施する予定の取組) ・予定なし。	- t	- t
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
【前年度(令和3年度)実績】			
産業廃棄物の種類	下水汚泥	汚泥(沈砂)	
①現状	全処理委託量 優良認定処理業者への処理委託量 再生利川業者への処理委託量 認定熱回収業者への処理委託量 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 (これまでに実施した取組) ・下水汚泥は、全量、配管送泥し、大阪南下水汚泥広域処理場で自己中間処理(脱水・焼却)を実施。 ・その他は、法令等に基づき適正に契約を締結して委託している。 ・処理状況を定期的に確認している。	7 t 7 t - t - t - t	7 t 7 t - t - t - t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
【前年度(令和3年度)実績】			
汚泥(しき)	下水汚泥(浚渫汚泥)	-	-
- t	- t	- t	- t
【目標】			
汚泥(しき)	-	-	-
- t	- t	- t	- t
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
【前年度(令和3年度)実績】			
汚泥(しき)	下水汚泥(浚渫汚泥)	-	-
24 t	31 t	- t	- t
24 t	- t	- t	- t
- t	31 t	- t	- t
- t	- t	- t	- t
- t	- t	- t	- t

【目標】		
産業廃棄物の種類	下水汚泥	汚泥(沈砂)
全処理委託量	管送泥し、脱水焼却	18 t
優良認定処理業者への処理委託量	-	-
再生利用業者への処理委託量	-	-
認定熱回収業者への処理委託量	-	-
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	-	-
②計画	(今後実施する予定の取組)	
	令和3年度と同様。	
※事務処理欄		

【目標】			
汚泥(しき)	-	-	-
35 t	-	-	-
-	-	-	-
-	-	-	-
-	-	-	-
-	-	-	-
-	-	-	-

北部水みらいセンター 処理フロー図



処理能力

1系	45,000m ³ /日
2系	56,000m ³ /日
3系	56,000m ³ /日
4系	55,700m ³ /日
一計	212,700m ³ /日

処理方式

1系	標準活性汚泥法
2系	凝集剤併用型
3系	循環式硝化脱窒法
4系	

←洗淨排水
←返流水

放流
Q 水くん

←濃縮分離液

流入

処理工程フローシート

